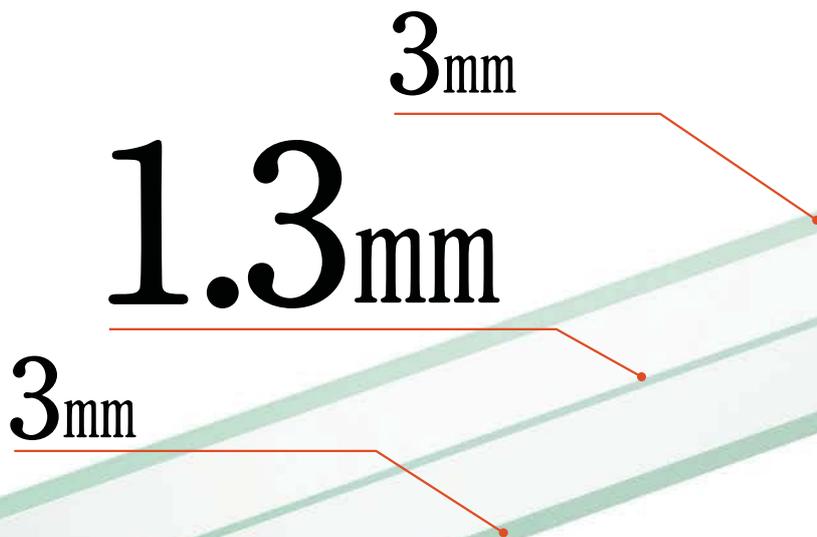


# テクノロジー

## 特殊薄板ガラスを採用し、トリプルガラスを軽量化。

ガラスが3枚入っているから、重いのは当たり前。そんなこれまでの常識を、新開発のトリプルガラスが一新します。中間ガラスにわずか1.3mmの特殊薄板ガラスを採用し、複層ガラスと同等レベルの軽さを実現しました。窓の開け閉めがラクになるのはもちろん、躯体にかかる負担も軽減します。



複層ガラス並みの軽さで、ラクに開け閉めできます。

## 軽さの秘密は、スマートライト構造<sup>※4</sup>

トリプルガラスの中間ガラスに、わずか1.3mmの特殊薄板ガラスを標準で採用。さらにオプションで、室内側ガラスも特殊薄板ガラスにすることが可能です。

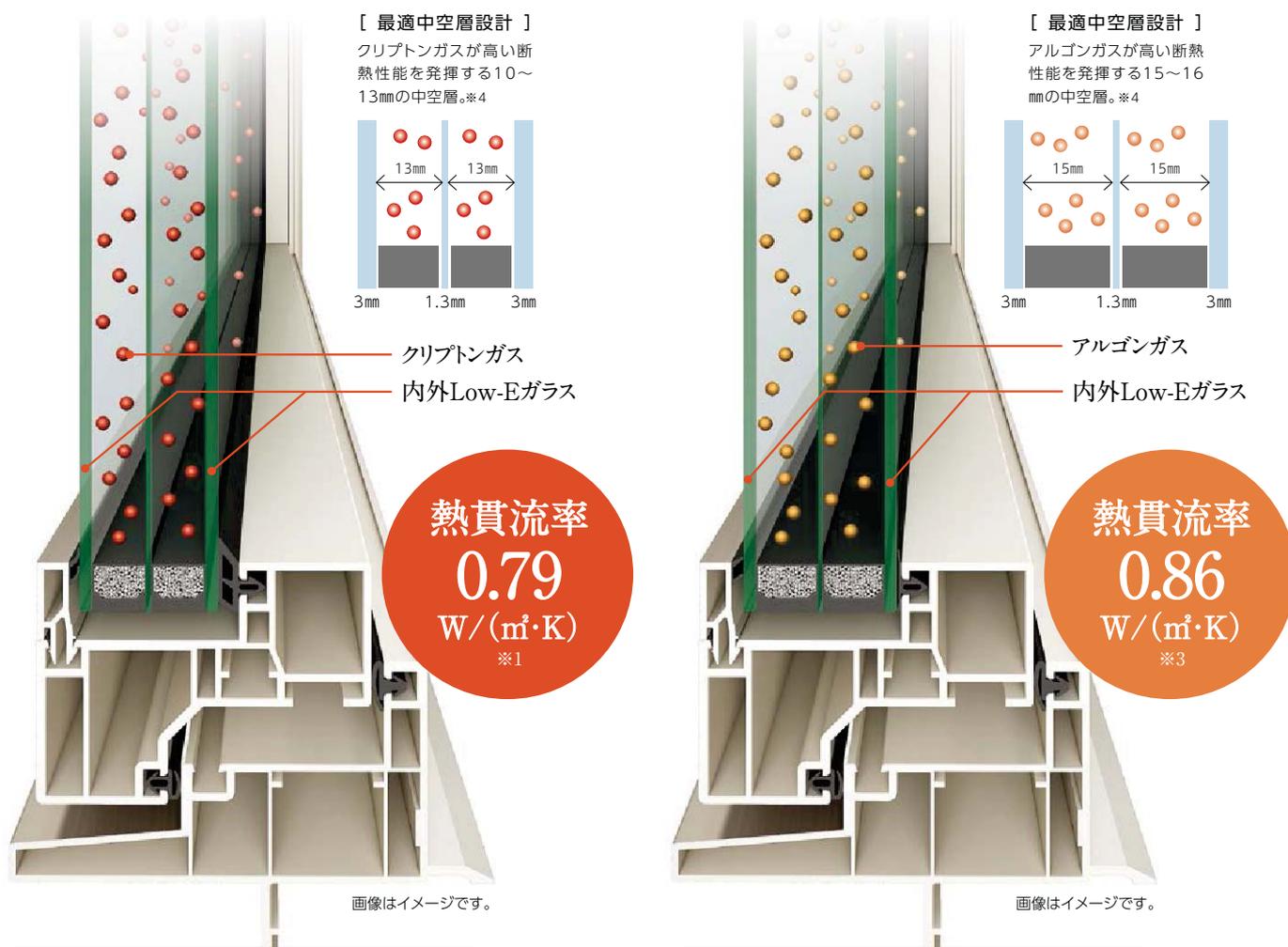


※1 型ガラス、防犯合わせガラス等の機能ガラスはスマートライト構造ではありません。※2 サイズにより対応できない場合がございます。  
※3 ガラスのみの重量比較(スペーサー等は含まず) ※4 スマートライト構造とは特殊薄板ガラスを使用した構造です。

# ダブルLow-E & 高性能ガスで“高断熱”を実現。

室内側と室外側にLow-Eガラスを採用し、空気に比べて熱伝導率が低いクリプトンガス/アルゴンガスを封入することで、高断熱化を実現。

さらに、それぞれのガスごとに最適な厚さに設計された中空層が優れた断熱効果を発揮します。



## トリプルガラス(クリプトンガス入り)

内外2枚をLow-Eガラスで構成したトリプルガラスを採用し、空気に比べ熱の伝わりを約60%抑えるクリプトンガスを封入。また、フレームのホロー内に断熱材※2を入れ、世界トップクラスの断熱性能を実現。

※1 縦すべり出し窓(TF)16513 トリプルガラス(クリプトンガス入り)  
内外Low-Eグリーン(3-12-3-12-3) アンブル付・アンブルなし  
(アンブル付同等納まり) JIS A 4710-2004による社内試験値

※2 断熱材の設定箇所・有無は品種毎、部材毎に異なります。

※4 ガラス構成によっては変わる場合があります。

## トリプルガラス(アルゴンガス入り)

内外2枚をLow-Eガラスで構成したトリプルガラスを採用。空気に比べ熱の伝わりを約30%抑えるアルゴンガスを封入。

※3 縦すべり出し窓(TF)16513 トリプルガラス(アルゴンガス入り)  
内外Low-Eグリーン(3-15-1.3-15-3) アンブル付・アンブルなし  
(アンブル付同等納まり) JIS A 4710-2015による社内試験値

※4 ガラス構成によっては変わる場合があります。